

Area Guidemap

築地

TSUKIJI

明石町

浜離宮庭園

湊

新川

入船

八丁堀

新富

築地



隅田川に面した埋立地（築地） 江戸・東京の経済 そして文化の発展に深く関わり、 史跡・旧跡が集中したエリア

旧築地市場のある場所として全国に知られる築地界限は、江戸時代に造成された地名通りの埋立地（築地）で、中央区役所の所在地です。当時の魚河岸は日本橋の北側にありましたが、関東大震災後この地に移されました。江戸から東京へと移り変わる経済・文化の軌跡を感じることのできる「築地」。江戸時代“八丁堀の旦那”と呼ばれた江戸町奉行所の与力・同心の居住地であった「八丁堀」。安永3年（1774）に完成した近代医学の基礎となった「解体新書」にゆかりの「明石町」には、明治2年（1869）に外国人居留地が置かれ、現在は聖路加国際病院が建っています。国指定特別名勝・特別史跡の「浜離宮恩賜庭園」は、いまなお江戸時代の大名庭園の特色を残し、風光明媚な都会のオアシスとして、四季を通じて多くの人が訪れます。

築地イベントガイド

1月第2日曜日

寒中水浴大会

鐵砲洲稲荷神社にて行われる。氷を入れた水槽に入り心身を鍛え、一年の無病息災を願う禊祓いの神事。(事前申込制)



4月上旬

はなまつり(築地本願寺)

4月8日のお釈迦様の誕生日をお祝いをする行事。花御堂の誕生仏に甘茶をかけてお祝いする。その他、稚児行列やイベントも開催される。

5月上旬

鐵砲洲稲荷神社例大祭

5月に入って都内で最初に行われるお祭り。神楽舞と街をねり歩く鳳輦は必見。

6月上旬

つきじ獅子祭

築地の守護神波除稲荷神社の夏越し大祭。日本最大級の獅子頭の神輿が街を練り歩く。(本祭りは3年に1回)



8月上旬

築地本願寺納涼盆踊り大会

境内に大きな櫓を組んで行われる盛大な納涼盆踊り。周囲には出店が立ち並び、大勢の人で賑わう。コスプレを楽しめる仮装盆踊りの日が人気。



8月中旬

深川八幡祭り(新川 & 箱崎)

「江戸三大祭」の一つ。富岡八幡宮例祭は深川八幡祭りとも呼ばれ、3年に一度の本祭りでは、54基もの大神輿が清洲橋を渡って箱崎や新川へ渡御される。

10月上旬～(約1ヶ月)

中央区観光商業まつり

中央区の秋の魅力がたっぷり味わえるイベント。期間中、デパートや各商店街・アンテナショップなどで様々な関連行事が行われる。

10月中旬土曜日

築地秋まつり

築地場外市場にて手頃な値段で買い物を楽しめ、秋の味覚も味わえるお得なお祭り。恒例の「食育教室」も人気。



11月西の日

築地・西の市 (波除稲荷神社)

境内では商売繁盛の縁起物 熊手「かっこめ」が授与される。



10月下旬または11月上旬

中央区まるごとミュージアム

まち全体をミュージアムにみたくて、無料のバスや船で区内を回遊しながら、名所・旧跡、画廊、水辺の風景など中央区の豊かな文化的魅力を体験できる。





中央区 まちかど 展示館



足袋の博物館

管理者：有限会社大野屋總本店(平成23年度認定)

足元で極める装いの美学を知る



- 住所 中央区新富2-2-1
- 電話 03-3551-0896
- HP <http://www.oonoyasohonten.jp/>
- 開館日 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 開館時間 9:00～17:00
- 最寄り駅 **Y** 新富町駅2番出口 徒歩1分



ミズノプリンティングミュージアム

管理者：ミズノプリテック株式会社(平成23年度認定)

文明発展に寄与した“印刷”の真価を観る



- 住所 中央区入船2-9-2 ●電話 03-3551-7595
- HP http://www.mizunopritech.co.jp/04_museum/top.html
- 開館日 月～金曜日(要予約)
(祝日・年末年始等を除く)
- 開館時間 10:00～16:00
- 最寄り駅 **Y** 新富町駅5番出口 徒歩5分
H 八丁堀駅 A2番出口 徒歩5分



松竹大谷図書館

管理者：公益財団法人 松竹大谷図書館(平成25年度認定)

演劇・映画の台本など貴重資料を手にとれる



- 住所 中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F
- 電話 03-5550-1694
- HP <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>
- 開館日 月～金曜日
(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く)
- 開館時間 10:00～17:00
- 最寄り駅 **A** **H** 東銀座駅5番出口 徒歩3分
Y 新富町駅1番出口 徒歩8分



のれん・提灯・下絵の展示館

管理者：有限会社津多屋商店(平成24年度認定)

粋な江戸文字を現代につなぐ



- 住所 中央区築地6-5-5
- 電話 03-3541-3741
- HP <http://www.noren-tsutaya.com/>
- 開館日 月～土曜日
(祝日・年末年始・市場休業日等を除く)
- 開館時間 7:30～17:30
- 最寄り駅 **H** 築地駅1番出口 徒歩5分
E 築地市場駅 A1番出口 徒歩10分

築地の見どころ

● 浜離宮恩賜庭園

mapA-4,B-4

(国指定特別名勝・特別史跡)

将軍家の別邸で大名庭園の面影を現代に伝える潮入りの池と鴨場を備える庭園です。江戸時代初期は将軍家の鷹狩り場でしたが、甲府藩主の徳川綱重が、四代将軍家綱から拝領して下屋敷としてからは甲府浜屋敷と呼ばれるようになりました。さらにこの後、六代将軍家宣になってからは浜御殿と称される将軍家の別邸となりました。

明治3年(1870)、宮内省の所管となって、浜離宮と改称し、皇室宴遊の地として使われました。戦後は一般に開放され、昭和27年(1952)には国の特別名勝および特別史跡に指定されました。



● かちどき橋の資料館

mapB-3

橋を開閉するために使用していた変電所を改修し、勝間橋をはじめ隅田川の橋について、貴重な資料や関連情報等を展示・公開しています。

● 京橋図書館(地域資料室)

mapB-2

明治43年(1910)、東京市立図書館として設置された後、昭和25年(1950)に中央区立図書館として発足しました。地域資料が充実しているのが特徴で、地下2階には地域資料室があります。蔵書数は30万冊以上です。

● 松竹大谷図書館

mapB-3

昭和33年(1958)に開館した演劇と映画の専門図書館です。演劇、映画に関する台本・文献・写真・プログラム・ポスターなど約45万点を収蔵します。中でも歌舞伎関連の資料は豊富で、約300年前の浄瑠璃正本なども所蔵しています。

● 築地本願寺(国指定重要文化財)

mapB-3

元和3年(1617)に創建された京都西本願寺の直轄寺院。当初の坊舎は横山町付近にありましたが、明暦の大火で焼失し、延宝7年(1679)に築地の地に御坊が落成しました。関東大震災により被災した本堂は、昭和9年(1934)に伊東忠太の設計により古代インド様式の石造建造物として再建され、平成26年(2014)には国の重要文化財に指定されました。



● 波除稲荷神社

mapB-3

万治年間(1658~61)、波浪により築地一帯の埋め立てに困難を極めた工事を完成に導いたという故事から創建された神社といわれています。

波除稲荷神社の天水鉢と雌雄一對の獅子頭はともに区民有形民俗文化財に登録されています。同神社のお祭りは、江戸時代から「獅子祭」として有名で、現在も3年に一度の『つきじ獅子祭』本祭で、宮神輿と2つの大獅子のうち、いずれか2基が担がれて築地地区を巡行します。



● 築地魚河岸

mapB-3

築地市場移転後も築地の活気にぎわいを将来に向けて継承するため、中央区が設置した、仲卸を経営母体とした小売店約60軒が入居する生鮮市場です。1階では新鮮かつ多品種・高品質の水産物と青果物を販売し、3階ではフードコート形式の魚河岸食堂を営業しています。



勝関の渡し

mapB-3

明治中期、月島は工業地帯として活況を呈し、月島の渡しは徹夜渡船を必要とするまでになっていました。このため、明治38年(1905)、京橋区の有志が旅順陥落を記念して、新たな渡船場を開設し、戦勝にちなんでここを「かちどきの渡し」と名付けました。この渡しは昭和15年(1940)6月、勝関橋完成と同時に廃止され、今は石碑が建てられています。



ガス街灯の柱

mapB-2

コリント式の鋳鉄製の柱は、明治末年頃のものと推定されています。明治初期にはタ方になると点火手が長い棒の先に鍵と点火具をつけて、ランプの底を開けて点火してまわり、明け方にはガスのバルブを閉じて消して歩いたといわれています。東京の都市ガス事業は明治7年(1874)に始まり、当時、ガス街灯は異国情緒あふれる銀座の、あるいは外国人居留地の風物詩でした。



築地本願寺

mapB-3

(国指定重要文化財)

築地場外市場

mapB-3

卸売(プロ仕様)のまち築地場外市場は約400店の小売業や飲食店が軒を連ね、築地市場が移転しても買い物やお食事が引き続き楽しめます。「築地魚河岸」も併設しています。

波除稲荷神社

mapB-3

0.2km

徒歩約2分

0.4km

徒歩約5分

0.5km

徒歩約6分

0.2km

徒歩約2分

まち歩きコース

①

築地おすすめポイント

0.3km

徒歩約4分

0.8km

徒歩約10分

0.2km

徒歩約3分

0.2km

徒歩約2分

0.4km

徒歩約5分

0.1km

徒歩約1分

0.3km

徒歩約3分

カトリック築地教会聖堂

(区民有形文化財) mapB-2

長崎、横浜に次ぐキリスト教会として明治7年(1874)に築地外国人居留地内に建設されました。聖堂は明治11年(1878)に創建されましたが、関東大震災で焼失したため、昭和2年(1927)パリにある聖マグダレナ天主堂を参考に、ギリシャ神殿バルテノン様式で建てられました。



蘭学事始の地

mapB-2

明石町には豊前国(現在の大阪府)中津藩奥平家中屋敷がありました。藩医で蘭学者の前野良沢らはここで医書『ターヘル・アナトミア』の翻訳に取り組み、『解体新書』を出版しました。当時の苦心の様子は、杉田玄白『蘭学事始』に詳しく書かれています。



シーボルトの胸像

(あかつき公園) mapC-3

あかつき公園内には、幕末、日本の蘭学発展に貢献したシーボルトの胸像があります。この場所は江戸蘭学発祥の地であり、また長崎で授かった娘のいねが築地に産院を開業したことなどのゆかりから、彼の功績を称え像が建てられました。



中央区立郷土天文館

(タイムドーム明石)

mapB-2

郷土資料の常設展示室・プラネタリウム・区民ギャラリーがあります。歴史や芸術、天文などに興味を持っている方の交流の場としてご利用いただける施設です。



アメリカ公使館跡の記念碑

mapC-2

明石町付近は明治期には外国人居留地として開かれ、外国の公使館もいくつか置かれていました。しかし、洋風建築が建ち並び、教会の塔がそびえるといった異国情緒あふれるこの街も関東大震災ですっかり失われ、今はアメリカ公使館跡地に、盾形の星条旗や白頭鷲などが彫刻された記念碑5基がその名残りを伝えています。



堀部安兵衛武庸之碑

mapB-1

赤穂義士・堀部安兵衛武庸は、当時の京橋水谷町(現在の銀座一丁目)に居住し、剣道の達人として知られていました。元禄7年(1694)、有名な高田馬場の仇討ちで彼の武勇は江戸中に伝わり、浅野家家臣の堀部弥兵衛の嫡養子となり四十七士の一人として吉良邸の討ち入りに参加しました。昭和44年(1969)、八丁堀一丁目町会により亀島橋のたもとに石碑が建立されました。



霊岸橋

mapB-1

橋の創架は江戸時代初期で、現在の橋は昭和60年(1985)に架け替えられました。新川一帯はかつて葦の生い茂る低湿地帯でした。寛永元年(1624)霊巖雄誉上人が法力をもって築造し霊巖寺が建立されたことから霊岸島という名称がついたといわれています。

河村瑞賢屋敷跡

mapB-1

河村瑞賢は、安治川、淀川、中津川の治水工事に尽力したり、幕府の名を受けて東廻り・西廻り航路を開発し海運の発展に貢献しました。明暦の大火では、木曾の木材を買い占めて巨利を得たことでも有名で、霊岸島一円(現在の新川一丁目)に屋敷があったといわれ、跡地に説明板が設置されています。

豊海橋(区民有形文化財)

mapC-1

日本橋川が隅田川に注ぐ河口部に架かる橋で、現在の橋は昭和2年(1927)に完成しました。



永代橋(国指定重要文化財)

mapC-1

五代將軍徳川綱吉の50歳を祝して創架されたともいわれ、元々は現在の位置より150mほど上流にありました。現在の橋は大正15年(1926)建造のアーチ橋。日没後はブルーにライトアップされた美しい姿を鑑賞できます。



鐵砲洲稲荷神社

mapB-2

(区民有形文化財)

江戸時代は稲荷橋近くの河岸地であり、諸国の廻船が入り出る湊に位置していたことから「湊稲荷」と呼ばれていました。明治元年(1868)に、築地外国人居留地が開設された関係で現在地に移動しました。毎年1月には「寒中水浴大会」が行われ、禊払いと無病息災を祈願しています。また、5月には例大祭が行われます。



まち歩きコース

②

築地おすすめポイント



南高橋

mapB-1

(区民有形文化財)

震災復興事業により、旧両国橋の中央部分を移築・補強して再利用した橋です。



霊岸島検潮所・量水標跡

mapC-1

東京近郊で標高を求める際は、明治6年(1873)隅田川河口に設置された霊岸島検潮所で観測された東京湾の平均潮位を基準としました。現在の霊岸島水位観測所は、平成6年(1994)約36m下流に移設され、跡地にはシンボル柱が設置されています。



於岩稲荷田宮神社

mapB-1

戯曲「東海道四谷怪談」の主人公・お岩の伝承を持つ神社で、明治12年(1879)に創建されました。本殿横にある石鳥居は明治30年創設時のままで、また境内の百度石は大阪浪花座でお岩を演じた四代目市川右団次が奉納した区内で最古の百度石として知られ、鳥居ともに区民有形民俗文化財に登録されています。



築地



地図凡例	
	都指定文化財・旧跡
	説明板(区で設置)のある文化財
	国指定重要文化財
	旧跡・文化人の居住地跡等(説明板等未設置を含む)
	中央区関連施設
	一般注記
	特別出張所
	トイレ
	多機能トイレ
	駐車場
	大型バス駐車場
	デパート・商業施設
	博物館・美術館
	図書館
	警察署/交番
	消防署/消防出張所
	普通郵便局
	特定郵便局
	大学
	小・中学校・高校
	幼稚園
	都営地下鉄駅
	浅草線
	新宿線
	大江戸線
	有楽町線
	半蔵門線
	日比谷線
	丸の内線
	案内所
	まちかど展示館
	銭湯
	桜スポット
	ホテル・宿泊施設
	その他公官庁
	病院
	銀行
	神社
	寺
	教会
	スターバックス
	マクドナルド
	セブンイレブン
	ローソン
	ファミリーマート
	遊藝場所
	中央区コミュニティサイクル

災害時の情報収集

大地震などの災害時に、区のホームページ(トップページ)を災害対策本部のページに切り替えて、災害情報を提供します。

(携帯版)
<http://www.city.chuo.lg.jp/mobile/saiga/>

(スマートフォン)
<http://www.city.chuo.lg.jp/smph/>

【携帯版】 【スマートフォン】

UD FONT
見やす読みまちがえにユニバーサルデザインフォントを採用しています。
※地図スペースの関係上、全てのスポットを掲載しているわけではありません。あらかじめご了承ください。

この地図の作成に当たっては、国土院理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用しています。(承認番号 平28第1795号)
地図調整 株式会社国土地理院 東京都港区新橋38-1 Tel. 03-3267-6813 2018年3月編纂



Tokyo Chuo City
Tourist Information Center

中央区観光情報センター



外国人を含む旅行者に、
東京・中央区の魅力を発信する
インフォメーションセンターです。
お気軽にお立ち寄りください。

- 住所 東京都中央区京橋二丁目2番1号
「京橋エドグラン」内地下1階及び1階の一部
- TEL 03-6262-6481
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 年中無休
- HP <http://centraltokyo-tourism.com>



中央区観光協会

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-25-3 京橋プラザ 3 階
TEL 03-6228-7907

中央区観光協会 ホームページ

www.chuo-kanko.or.jp



Japan.
Endless
Discovery.



TOKYO